

TTC 提案山行実施記録表

2011年11月13日報告者:佐藤 清

山行名	西丹沢県民の森から登る檜洞丸 [1,601m 神奈川県]				
実施日	2011年11月12日(土)		日帰り	マイクロバス利用	
天候/参加人員	天候:曇り時々晴れ		レベル:★★☆	参加人員:15名(男8名/女7人)	
パーティスタッフ	CL/計画:、SL:、会計:、救護:、写真:		氏名削除		
参加メンバー	A班 ☆ B班 ☆ C班 ☆		氏名削除		
費用 一人当たり 4,500円	<u>(内訳)</u> マイクロバスレンタル料¥40,000 ドライバー謝礼¥18,000、燃料代@130円×(140km+50km)/5km =4,940円、高速料金(厚木IC⇄大井松田IC)900円、 計 63,840円(@4,256円)+カンパ金 3,660円=合計 67,500円				
歩行・		歩行時間	休憩時間	行動時間	
	ガイドブック	5:25	—	—	
	計画	5:50	1:15	7:05	
	実行	6:32	1:28	8:00	
実行コースタイム記録					
ヨーカト前		0:31	0:14	2:11(休憩2回、14分)	0:08
ヨーカト前		— 厚木IC — 大井松田 IC — 西丹沢ビジターセンター — 西丹沢県民の森 — 箒沢分岐 — 石棚山			
6:12	6:17	6:52	7:23~30	7:44~8:00	10:25 10:33~40
0:36	0:13	0:14	0:20	0:15	1:03
—— テシロノ頭先分岐 ——		ユーシン分岐	ツツジ新道分岐	檜洞丸	ツツジ新道分岐 —— 展望園地
11:16	11:29	11:43	12:03~52	13:07	14:10~18
0:45	0:47	0:51	0:06	0:28	0:28
—— ゴーラ沢出合 ——		自然教室 — 大井松田 IC — 中井PA — 厚木IC — ヨーカト前			
15:03~13	16:00~17	17:08	17:14~25	17:53	18:21
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>檜洞丸へは一般的に『つつじ新道』から登るが、今回の山行にあたりマイナーな『西丹沢県民の森』ルートから山頂を目指そうと思った。マイナーなルートなので、参加希望者はあまり多くないと予想していたが、16名と多くびっくりした。(参加は風邪で1名不参加)</p> <p>国道246号線の清水橋の信号を丹沢湖方面に向かい、県立丹沢湖ビジターセンターでトイレ休憩をして、玄倉林道方面に向かい、三差路の真ん中の道を行くと、玄倉林道と仲ノ沢林道分岐に着く。この分岐を左の方に行き、仲ノ沢林道を3kmほど進むと、トイレ(トイレのドアが壊れている。)の前の立派な石の階段が登山口だ。そこに道標があり、徒歩1時間20分玄倉、右徒歩約2時間石棚山とある。</p> <p>階段を上がりきると、山道になる。ガムテープで止めたビニールケースの紙に石棚山→の道標がある。斜面を下り、木の橋を渡っていくと丸太の柵が付いた道になり、そこを進む。</p> <p>真直ぐ進むと道が無くなるので、左へ斜面を上がって行く(どちらも踏み跡がある。)と、草に隠れて登山道がある。2回の鹿柵を越えると後は登り一辺倒の道になる。アキレス腱を伸ばすには丁度いい。</p> <p>間もなく杉林の急斜面の登りになるが、あまり人が歩いた様子がない様な道だが、登山ルートとして整備された名残の、丸太の階段の残骸や鉄の支柱などが残っている。</p> <p>杉林から落葉樹の林に変わってきて、岩混じりの急斜面から、歩きやすい斜面に変わると、ブナの林になる。スタートしてから2時間25分で箒沢からの道に合流した。ここからは斜度も緩やかになり、整備された気持ちの良い登山道を登る。道標には檜洞丸2.8km、箒沢3.3km、玄倉6.3kmと書かれている。</p> <p>合流してから10分ほどで1,351mの石棚山に到着するが、山というより尾根の通過点といった感じだ。美しいブナ林が続くこの尾根は、幽玄で一見の価値ありです。11時16分、スタートから3時間16分で1,491mのテシロノ頭だ。直ぐに、ユーシンロッジへの分岐になるが、ユーシンへは、右へ下っていく。</p> <p>左から人が登ってきている、ツツジ新道との合流点だ。やはりツツジ新道を使ったほうから人が上がってくる。植生保護の木道を進み、おなじみの木道にある中が空洞になった木を少し行くと檜洞丸山頂に到着した。</p>					

眺望のない山頂でゆっくり昼食を摂ってから、出発する。

初め木道を行き、広葉樹のやや急な下りをツツジ新道との分岐を右に行く。1時間ほど歩いた展望園地で休憩するが、今日は展望はない。ここを出発してゆっくりと歩き、木のテーブルが置いてある所を過ぎると、だんだん沢音が大きくなっていく。やがて、鎖のある急な下りとなるが鎖は使わなくても大丈夫だ。最後に階段を下るとゴウラ沢出合となり休憩をする。対岸へ渡るが、昨日の雨で増水しているのではないかと心配したが問題ない。

ここからは、高低差のない下りで、草木を見ながらゆっくりと歩けば40分ほどで舗装された車道に出る。ここが標識のあるツツジ新道の登山口だ。ここを左に車道を歩いて行けば、IMさんのマイクロバスが待つ西丹沢自然教室バス停に着く。

(今回の反省)

1. 山行計画書と参加者名簿の集合時間が15分異なり、勘違いをした方もいらっしゃると思います。参加者名簿を送付するときに、15分後ろ倒しになったことを伝えるべきだった。
2. 西丹沢県民の森から山頂までの登りは計画書の時間通りにクリアできたが、山頂から西丹沢自然教室までの下りで時間がかかったため、もう少し余裕を持つべきだった。

(注) TTC主催山行での「檜洞丸→(ツツジ新道)→西丹沢自然教室」のコースタイム実績データ比較

	山行実施日	歩行時間	行動時間	備考
1	1997.11.23 (無雪期)	2:30	2:50	ゴウラ沢→檜洞丸→西丹沢自然教室
2	2004.1.25 (積雪期)	2:40	3:05	アヒール装着
3	2008.2.24 (積雪期)	3:00	3:20	ゴウラ沢出合いまでアヒール装着
4	2010.11.14 (無雪期)	?	2:42	門間リフト
5	2011.11.12 (今回実績値)	2:50	3:08	
5	2011.11.12 (今回計画値)	2:10	2:30	
Cf1	ガイドブック(山の手帳2011年度版)	1:55	—	山と溪谷社発行
Cf2	山と高原地図「丹沢」	1:50	—	昭文社発行E7マップ 21

以上